

10/19

おおむら市民大学「アルビエルおおむら」開校式



**地** 域を担う人材の育成を目指して「おおむら市民大学」を開校し、市役所で開校式を行いました。定員を大幅に上回る85人(最年長82歳、最年少19歳の応募があり、その全員の入校を決定。式には、そのうち約70人が参加しました。)

受講生の皆さんは、3月まで講座や現地視察を行いながら、大村の魅力や課題などについて学びます。4月からはコース別に分かれ専門性を高め、地域活性化のリーダーとして活躍するための知識習得と実践活動を行います。

地域活性化のリーダーを目指して

10/24

防犯カメラ付自販機設置協定書調印式



**市** は、株式会社ウエルソックと株式会社ホーキングスジャパンとの間で、防犯カメラ付き自販機を設置する協定を締結しました。

この自販機は、防犯カメラと災害情報などを表示する電子看板を併設している飲料水の自動販売機で、小学校給食センターに2台、郡地区公民館に1台設置します。

これにより、不法侵入などの犯罪を抑制するとともに、災害時には緊急情報を随時表示できることから、「安全・安心なまちづくり」につながると期待しています。

防犯カメラ付きの自販機を設置

10/29

第1回子ども・子育て会議



**有** 識者や公募委員など17人で組織する「子ども・子育て会議」を設置し、市長が委員の皆さんに委嘱状を交付しました。

この組織は、平成27年度の「子ども・子育て支援新制度」導入に向けて、保護者や事業者などから広く意見を聴くために設置したものです。

会議での委員の皆さんのご意見は、質の高い保育サービスや子育て支援サービスの計画的に提供するため、来年度に市が策定する「子ども・子育て支援事業計画」に反映されます。

質の高いサービスの提供を

10/31

第63回長崎県公民館大会大村・東彼大会



**地** 域における公民館のあり方を考える「長崎県公民館大会」を、市民会館などで行いました。

大会は、「人と未来をつくる公民館をめざして」をテーマに、本市で10年ぶりに開催し、市内外から約1,200人が参加しました。

式典では、黒木小学校の生徒による太鼓の演奏が披露された後、全国で町おこし活動に取り組む山崎亮氏にご講演いただき、参加した皆さんは、これからの地域コミュニティの活性化についてともに考えました。

地域の活性化について共に考える

11/1~3

市民のつばさで韓国・ソウルを訪問



**長** 崎空港ソウル線定期便利用の促進を図るため、市民参加の団体ツアー「おおむら市民のつばさ」を実施しました。

参加した67人の皆さんは韓国ソウルを訪問し、観光やショッピング、現地在住の長崎県人会の皆さんとの交流などを楽しみ、2泊3日の旅を満喫しました。

また、市長をはじめとする公式訪問団は、カトリック・ソウル大司教区や日本政府観光局などを訪問。観光客や巡礼団誘致のため、本市の観光やキリスト教関連の歴史、史跡などをPRしました。

長崎空港ソウル線利用促進を図る

11/6

大村市金婚記念祝賀式



**結** 婚50周年を迎えられた市内在住のご夫婦を祝う「金婚記念祝賀式」をさくらホールで開催しました。

式では、市長がお祝いの言葉を述べた後、44組88人のご夫婦に対し、これまでのお二人の歩みを祝福するとともに、今後も仲睦まじくお過ごしいただくことを祈念し、祝賀状と記念品を贈呈しました。

また、カトレアコーラスグループによる合唱で式に花を添えていただき、会場は終始和やかな雰囲気になりました。

これまでのお二人の歩みを祝福